

第 66 回日本臨床眼科学会

会 期：2012 年 10 月 25 日（木）～28 日（日）

会 場：国立京都国際会館

京都市左京区宝ヶ池 Tel：075-705-1234

グランドプリンスホテル京都

京都市左京区宝ヶ池 Tel：075-712-1111

会 長：吉村長久（京都大学）

副会長：佐々本研二（京都府眼科医会会長）

テーマ：確かな眼

プログラム（予定）：

特別講演：「ワンランク上の視機能を目指して」不二門 尚（大阪大学）

「緑内障治療の新しい展開を目指して」谷原秀信（熊本大学）

招待講演：「演題未定」

David R Hinton（Dept of Pathology and Ophthalmology, Keck School of Medicine of USC, USA）

「プロスタグランジンと炎症慢性化」成宮 周（京都大学・神経・細胞薬理学）

シンポジウム：

1. 結膜疾患診断と治療の最前線
オーガナイザー：横井則彦（京都府立医科大学），村上 晶（順天堂大学）
2. 日本人眼における DSAEK の最前線
オーガナイザー：榛村重人（慶應大学），近間泰一郎（広島大学）
3. 白内障手術の周術期管理
オーガナイザー：柴 琢也（慈恵会医科大学），石井 清（さいたま赤十字病院）
4. 緑内障画像診断の現状と未来
オーガナイザー：富田剛司（東邦大学・大橋），庄司信行（北里大学医療衛生学部）
5. 緑内障の細分化により得られるもの—検査・形態・機能・治療
オーガナイザー：中澤 徹（東北大学），相原 一（東京大学）
6. 硝子体手術のアップデート
オーガナイザー：北岡 隆（長崎大学），堀口正之（藤田保健衛生大学）
7. 我が国の眼感染症の現状：多施設共同研究の evidence
オーガナイザー：福田昌彦（近畿大学），外園千恵（京都府立医科大学）
8. 上斜筋麻痺完全攻略
オーガナイザー：林 孝雄（帝京大学医療技術学部），松本富美子（近畿大学・堺）
9. 徹底討論 モノビジョン
オーガナイザー：岡本茂樹（岡本眼科クリニック），神谷和孝（北里大学）
10. 眼光学から考える眼科イメージング最前線
オーガナイザー：吉村長久（京都大学），大野京子（東京医科歯科大学）
11. 眼瞼腫瘍の新知見
オーガナイザー：高村 浩（公立置賜総合病院），後藤 浩（東京医科大学）
12. ロービジョンケアにおける眼科医の役割
オーガナイザー：山本修一（千葉大学），大鹿哲郎（筑波大学）
13. 脈絡膜病変の画像診断による病態解明
オーガナイザー：高橋寛二（関西医科大学・枚方），飯田知弘（福島県立医科大学）
14. 被災地における眼科医療復興への道
オーガナイザー：高野 繁（日本眼科医会会長），白井正一郎（日本眼科医会副会長）

学会・研究会 ご案内

15. 眼外傷治療の進歩と課題

オーガナイザー：平形明人（杏林大学），栗本康夫（神戸市立医療センター中央市民病院）

16. Glaucoma in Asia

オーガナイザー：新家 眞（公立学校共済組合関東中央病院，東京大学名誉教授），
Ning-li Wang（Tongren Eye Center, Capital Medical University, Beijing, China）

17. 近視関連合併症のメカニズムに迫る

オーガナイザー：杉山和久（金沢大学），生野恭司（大阪大学）

18. 眼科疾患と遺伝子異常

オーガナイザー：水木信久（横浜市立大学），堀田喜裕（浜松医科大学）

19. 網脈絡膜疾患の病態と治療 アップデート

オーガナイザー：池田恒彦（大阪医科大学），坂本泰二（鹿児島大学）

20. ベバシズマブ（アバスタチン®）をめぐる諸問題

オーガナイザー：大橋裕一（愛媛大学，日本眼科学会），山岸直矢（山岸眼科，日本眼科医会）

コメディカルプログラム：

1. 視能訓練士プログラム：日常の検査数値の取り扱いと発表のための統計処理—オープンスクール

オーガナイザー：内海 隆（内海眼科医院）

2. ナーシングプログラム：眼科看護の専門性を探る—チーム医療とロービジョンケアの狭間から

オーガナイザー：溝上志朗（愛媛大学），大音清香（井上眼科病院）

3. 病医院運営プログラム：眼科で取り組む接遇対策（職員教育）

オーガナイザー：前田利根（前田眼科クリニック），千原悦夫（千原眼科医院）

一般演題（口演・学術展示）

インストラクションコース

Special Interest Group Meeting（SIG）

専門医制度講習会

屈折矯正手術講習会

オルソケラトロジー講習会

モーニングクルーズ

各種セミナー（モーニング，ランチョン，イブニング）

日本眼科医療機器協会併設器械展示会・書籍展示

一般演題・インストラクションコース 演題募集：2012 年 5 月 7 日（月）に締切りました。

参加登録：

登録方法：オンラインまたは郵便振替にて事前参加登録を受け付けます。

事前登録締切：2012 年 8 月 31 日（金）（郵便振替は 7 月 31 日（火）当日払込分まで有効）

	事前登録	当日登録
医師	18,000 円	25,000 円
研修医 3 年・4 年（後期研修医）※1, 2	5,000 円	10,000 円
大学院生・留学生※2	5,000 円	10,000 円
コメディカル※2	5,000 円	10,000 円
コメディカルサンデーパス（10/28（日）のみ）※2	—	3,000 円
非医師・民間研究員	18,000 円	25,000 円
学生（医療系）・研修医 1 年・2 年（初期研修医）※3	—	無料

※1 研修医は，新臨床研修医制度 4 年目（後期研修 2 年目）までとします。

※2 研修医，大学院生，留学生，コメディカルは，主任教授もしくは所属長からの登録区分証明書が必要です。

※3 学生は無料でご参加いただけますが，当日，学生証の提示が必ず必要です。なお，プログラム・抄録集をご希望の場合は別途ご購入ください。また，各種共催セミナー（モーニング，ランチョン，イブニング）にはご参加いただけません。

- ・できるだけ事前登録をお願いいたします。オンライン登録、または『日本の眼科』2012 年 4 号に綴じ込みの郵便払込取扱票をご利用のうえ、最寄りのゆうちょ銀行または郵便局より事前登録料をご入金ください。
- ・1 人 1 枚の郵便払込取扱票をご利用願います。また、追加部数につきましては、本会ホームページ (<http://66ringan.jtbcom.co.jp/sanka.html>) よりご請求ください。
- ・事前登録をされた方には、2012 年 9 月下旬頃にプログラム・抄録集およびネームカードをご送付いたします。
- ・事前登録料の返金はいたしませんので、二重振込などにご注意ください。

主 催：京都大学大学院医学研究科眼科学分野（事務局長：辻川明孝）

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54

Tel：075-751-3248

京都府眼科医会

〒604-8585 京都市中京区西ノ京梅尾町 3-14 京都府医師会館内

Tel：075-354-6105

ホームページ：http://66ringan.jtbcom.co.jp

事務局：株式会社 JTB コミュニケーションズ コンベンション事業局内

〒530-0001：大阪市北区梅田 3-3-10 梅田ダイビル 4F

Tel：06-6348-1391 Fax：06-6456-4105 E-mail：66ringan@jtbcom.co.jp

第 68 回日本弱視斜視学会総会・第 37 回日本小児眼科学会総会合同学会

会 期：2012 年 6 月 29 日（金）～30 日（土）

会 場：名古屋国際会議場

名古屋市熱田区熱田西町 1-1 Tel：052-683-7711

会 長：第 68 回日本弱視斜視学会総会 矢ヶ崎悌司（眼科やがさき医院）

第 37 回日本小児眼科学会総会 佐藤美保（浜松医科大学）

プログラム：

日本弱視斜視学会招待講演「視覚の冒険－視覚機能の可塑性と可能性をめぐって」

下條信輔（California Institute of Technology）

日本小児眼科学会招待講演 “Advances in 25 years of pediatric cataract surgery-1987-2012”

David A. Plager（Indiana University）

日本弱視斜視学会シンポジウム「両眼視の発達と回復」

オーガナイザー：三木淳司（川崎医科大学）

「サルを用いた第 1 次視覚中枢の両眼視の正常発達と斜視動物モデルでの研究」森 隆史（福島県立医科大学）

「乳児内斜視と両眼視」横山吉美（社会保険中京病院）

「間欠性外斜視と両眼視」彦谷明子（浜松医科大学）

「麻痺性斜視と両眼視」木村亜紀子（兵庫医科大学）

「3D 映像と両眼視」仁科幸子（国立成育医療研究センター）

日本小児眼科学会シンポジウム「学校保健－眼科学校医は何を知り、何をすべきか？」

オーガナイザー：福下公子（日本眼科医会、鳥山眼科）、佐藤美保（浜松医科大学）

「眼科学校医のありかた」宇津見義一（日本眼科医会、宇津見眼科医院）

「学校医が知っておきたい学童期の弱視の問題点」根岸貴志（順天堂大学）

「学校近視の最新知識」長谷部 聡（岡山大学）

「小児の角膜感染症」外園千恵（京都府立医科大学）

「色覚異常を理解する」村木早苗（滋賀医科大学）

「知的障害、発達障害児への取り組み」富田 香（平和眼科）

学会・研究会 ご案内

第 28 回日本弱視斜視学会講習会「両眼視」

オーガナイザー：初川嘉一（大阪府立母子保健総合医療センター）

「実践〈斜視手術：そのための検査と留意点〉」大庭正裕（札幌大庭眼科）

「実践プリズム治療」内海 隆（内海眼科医院）

第 24 回日本小児眼科学会講習会「小児眼科検査」

オーガナイザー：東 範行（国立成育医療研究センター）

「小児の前眼部検査におけるチェックポイント」野村耕治（兵庫県立こども病院）

「小児眼底検査」林 英之（福岡大学）

「小児の視機能検査」近藤峰生（三重大学）

事前参加登録：2012 年 5 月 10 日（木）に締切りました。

参加費：

区分		事前登録	当日登録	講習会 (事前・当日共通)
医師	会員	13,000 円	15,000 円	3,000 円
	非会員	15,000 円	17,000 円	3,000 円
コメディカル	会員	8,000 円	10,000 円	2,000 円
	非会員	10,000 円	12,000 円	2,000 円
学生（視能訓練学校生、医学生、留学生）		2,000 円	2,000 円	1,000 円
研修医 1・2 年		8,000 円	10,000 円	2,000 円
研修医 3・4 年、大学院生		15,000 円	17,000 円	3,000 円
非医師、民間研究員				

学会ホームページ：<http://www.c-linkage.co.jp/japos2012/>

運営事務局：株式会社コンベンションリンケージ内

〒460-0008 名古屋市中区栄 3-32-20 朝日生命矢場町ビル

Tel：052-262-5070 Fax：052-262-5084 E-mail：japos2012@c-linkage.co.jp

第 30 回日本眼腫瘍学会

会 期：2012 年 6 月 30 日（土）～7 月 1 日（日）

会 場：栃木県総合文化センター・サブホール

栃木県宇都宮市本町 1-8 Tel：028-643-1000（代表）

会 長：小幡博人（自治医科大学）

プログラム：

特別講演 1「ALK, ROS1, RET 融合遺伝子：がんの治療病理学の創成に向けた病理医による新規分子標的の発見」

竹内賢吾（がん研究所分子標的病理プロジェクト）

特別講演 2「最近のがん放射線治療の動向」

櫻井英幸（筑波大学放射線腫瘍学）

特別講演 3「私の出会った眼腫瘍」

小島孚允（さいたま赤十字病院/小島眼科医院）

教育講演 1「眼底の腫瘍性病変の鑑別—黒いもの、赤いもの、白いもの」

鈴木茂伸（国立がん研究センター中央病院眼腫瘍科）

教育講演 2「眼瞼の腫瘍とマイボーム腺疾患—黒いもの、赤いもの、白いもの、そして黄色いもの」

吉川 洋（宗像眼科クリニック/九州大学）

一般講演

演題募集：2012 年 4 月 21 日に締切りました。

参加登録：

事前登録：2012 年 5 月 31 日に締切りました。

当日参加登録	
会員医師	7,000 円
非会員医師	9,000 円
初期研修医	1,000 円
非医師	3,000 円

ホームページ：<https://apollon.nta.co.jp/js0030/>

連絡先：自治医科大学眼科学講座

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1

Tel：0285-58-7382 Fax：0285-44-8365 E-mail：js00@jichi.ac.jp

第 11 回硝子体手術ビデオセミナー

会 期：2012 年 7 月 1 日（日）8：30～16：00

会 場：東京コンファレンスセンター・品川（JR 品川駅港南口より徒歩 2 分）

東京都港区港南 1-9-36 アレア品川 3F Tel：03-6717-7000

テーマ：基本手技から最新テクニックまで

主 催：網膜硝子体手術研究会

プログラム：

オーガナイザー：大路正人（滋賀医科大学）

「基本セッティング」 大路正人（滋賀医科大学）

「黄斑手術」 門之園一明（横浜市立大学附属市民総合医療センター）

「小児網膜」 日下俊次（近畿大学・堺病院）

「水晶体関係」 井上 真（杏林大学）

パネルディスカッション（Ⅰ）「トラブルシューティング」

モデレーター：大路正人（滋賀医科大学）

「New Instruments」 井上 真（杏林大学）

「網膜剥離」 馬場隆之（千葉大学）

「糖尿病網膜症」 山本修一（千葉大学）

「外傷，眼内炎」 北岡 隆（長崎大学）

パネルディスカッション（Ⅱ）「興味ある症例」

モデレーター：山本修一（千葉大学）

併設器械展示を予定しております。

参加費：32,000 円

定 員：120 名

参加申込：2012 年 6 月 4 日（月）に締切りました。

連絡先：第 11 回硝子体手術ビデオセミナー事務局

有限会社ティー・エム・ピー内

〒603-8172 京都市北区小山初音町 14

Tel：075-494-3390 Fax：075-494-3391 E-mail：tmpkyt22@world.ocn.ne.jp

学会・研究会のご案内

第6回心療眼科研究会

日時：2012年7月7日（土）17：30～20：30（開始時間は若干変更することがございます）

会場：ビジョンセンター日本橋

中央区日本橋室町 1-5-3 福島ビル 5F Tel：03-6225-2693

テーマ：疼痛と心療眼科

プログラム：

症例検討

司会進行：気賀沢 一輝（杏林大学）

アドバイザー：石郷岡 純（東京女子医科大学神経精神科）

教育講演「ペインクリニックからみた眼周囲疼痛」

座長：清澤源弘（清澤眼科医院）

演者：田尻美香（井上眼科病院麻酔科）

特別講演「医学的に説明できない疼痛のマネジメント」

座長：若倉雅登（井上眼科病院）

演者：西村勝治（東京女子医科大学神経精神科）

参加費：2,000 円

予定人数：120 名

参加・一般演題の申し込み：6月7日（木）に締切りました。

日本眼科学会専門医認定事業：3 単位・認定番号：20015

世話人：若倉雅登（井上眼科病院）、気賀沢 一輝（杏林大学）

共催：心療眼科研究会、グラクソ・スミスクライン(株)

ホームページ：<http://www2.odn.ne.jp/sinryouganka/>

事務局：井上眼科病院

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-3

Tel：03-3295-0911（担当：山口 内線 7021） Fax：03-3295-0917

E-mail：yamaguchi-h@inouye-eye.or.jp

第3回千代田眼科夏のフォーラム

（日本眼科学会専門医制度認定事業 2 単位）

日時：2012年7月13日（金）18：30～21：00

会場：野村コンファレンスプラザホール日本橋 5F 会議室

中央区日本橋室町 2-4-3 Tel：03-3277-0888

プログラム：

特別講演「眼科医のためのアレルギー、めまい診療」

五島史行（国立病院機構東京医療センター耳鼻咽喉科）

「神経眼科、今昔」

向野和雄（北里大学名誉教授、神奈川歯科大横浜クリニック眼科客員教授）

「文明の災禍」

内山 節（哲学者）

参加費：千代田眼科医会会員 500 円、会員以外の医師 2,000 円、コメディカル 500 円

当日会費として徴収させていただきます。

*お申し込みの方のみお弁当がございます。

共催：千代田眼科医会・千寿製薬株式会社

申込連絡：千寿製薬（担当：若林） E-mail：summer-f2@senju.co.jp

フォーサム 2012 横浜

会 期：2012 年 7 月 14 日（土）～16 日（月・祝）

第 49 回日本眼感染症学会 2012 年 7 月 14 日（土）～16 日（月・祝）

第 46 回日本眼炎症学会 2012 年 7 月 14 日（土）～16 日（月・祝）

第 55 回日本コンタクトレンズ学会総会 2012 年 7 月 15 日（日）～16 日（月・祝）

第 1 回日本涙道・涙液学会 2012 年 7 月 15 日（日）～16 日（月・祝）

会 場：パシフィコ横浜

横浜市西区みなとみらい 1-1-1

会 長：第 49 回日本眼感染症学会 中川 尚（徳島診療所）

第 46 回日本眼炎症学会，第 55 回日本コンタクトレンズ学会総会 水木信久（横浜市立大学）

第 1 回日本涙道・涙液学会 井上 康（井上眼科）

プログラム（予定）：

第 49 回日本眼感染症学会

特別講演「知識を知恵に」

座 長：中川 尚（徳島診療所）

演 者：竜田邦明（早稲田大学・理工学研究所）

教育セミナー「細菌性外眼部感染症アップデート（仮）」

オーガナイザー：中川 尚（徳島診療所），秦野 寛（ルミネはたの眼科）

日本眼感染症学会学術奨励賞（三井賞）受賞講演

演 者：鈴木 崇（愛媛大学）「眼内炎におけるブドウ球菌—腸球菌の病原因子の検討」

第 3 回 JAOI 塗抹検鏡スキルトランスファー（7 月 15 日（日）PM 開催予定）

オーガナイザー：井上幸次（鳥取大学）

第 146 回 ICD 講習会「眼科領域の感染症対策」（7 月 16 日（月・祝）PM 開催予定）

オーガナイザー：秦野 寛（ルミネはたの眼科）

第 46 回日本眼炎症学会

臨床セミナー 1（基礎）

オーガナイザー：竹内 大（防衛医科大学）

臨床セミナー 2「ぶどう膜炎の難症例の診断と治療」

オーガナイザー兼演者：中村 聡（吉野町眼科），丸山耕一（川添丸山眼科）

シンポジウム

オーガナイザー：大黒伸行（大阪厚生年金病院）

日本眼炎症学会学術奨励賞受賞講演

「自己免疫性ぶどう膜炎における新たな T 細胞サブセット Th17 の役割」 吉村 武（九州大学）

「内因性ぶどう膜炎における網羅的抗原検索および疫学的病態解析（仮）」 奥貫陽子（東京医科大学）

第 55 回日本コンタクトレンズ学会総会

特別講演「CL と角膜感染症—アメーバ感染を中心に（仮）」

座 長：水木信久（横浜市立大学）

演 者：石橋康久（東鷺宮病院）

CLAO 招待講演「Contact Lens Applications in a Refractive Cataract Surgical Practice : A Critical Utility in Successful Outcomes Management」

座 長：濱野 孝（ハマノ眼科）

演 者：Warren R. Fagadau (Fagadau&Hawk, Eye Physicians&Surgeons)

教育講演「HCL の処方を見直そう！」

オーガナイザー：宇津見義一（宇津見眼科医院）

学会・研究会 ご案内

シンポジウム「眼光学から考える強度近視の矯正 “眼鏡 vs コンタクトレンズ vs 手術”」

オーガナイザー：植田喜一（ウエダ眼科），所 敬（東京医科歯科大学）

日本コンタクトレンズ学会学術奨励賞受賞講演

「ソフトコンタクトレンズと抗アレルギー点眼液の相互作用」 東原尚代（ひがしはら内科眼科クリニック/
京都府立医科大学）

「角膜形状解析とコンタクトレンズ（仮）」 中川智哉（大阪医療センター）

コンタクトレンズ講習会（7月16日（月・祝）PM開催予定）

オーガナイザー：渡邊 潔（ワタナベ眼科）

オルソケラトロジー講習会（7月16日（月・祝）AM開催予定）

オーガナイザー：糸井素純（道玄坂糸井眼科医院）

第1回日本涙道・涙液学会

特別講演「なぜ私は涙道涙液学会結成によりやうやく賛成したか」

座 長：鈴木 亨（鈴木眼科クリニック）

演 者：佐々木次壽（佐々木眼科）

基調講演「涙液排出を可視化する—Klebbiel flow が面白い」

座 長：井上 康（井上眼科）

演 者：大橋裕一（愛媛大学）

シンポジウム「TS-1 と涙道閉塞」

オーガナイザー：坂井 譲（市立加西病院），鈴木 亨（鈴木眼科クリニック）

教育セミナー1「涙液と視機能」

オーガナイザー：横井則彦（京都府立医科大学）

教育セミナー2「涙道内視鏡と鼻内視鏡は涙道診療にどのように役立つか」

オーガナイザー：佐々木次壽（佐々木眼科）

合同プログラム

4 学会合同招待講演「HLA と疾病（仮）」

座 長：水木信久（横浜市立大学）

演 者：西村泰治（熊本大学免疫識別学）

4 学会合同教育講演「角膜ヘルペスの診断と治療」

座 長：中川 尚（徳島診療所）

演 者：井上幸次（鳥取大学）

「症例から学ぶ眼内炎症性疾患の病理（仮）」

座 長：水木信久（横浜市立大学）

演 者：後藤 浩（東京医科大学）

「コンタクトレンズによる眼障害（仮）」

座 長：西出忠之（横浜市立大学）

演 者：植田喜一（ウエダ眼科）

「涙道診療の進歩と課題（仮）」

座 長：井上 康（井上眼科）

演 者：宮崎千歌（県立塚口病院）

第49回日本眼感染症学会・第1回日本涙道・涙液学会合同シンポジウム

「涙小管炎を考える」

オーガナイザー：大橋裕一（愛媛大学），井上 康（井上眼科）

第49回日本眼感染症学会・第46回日本眼炎症学会合同シンポジウム

「ウイルス性角膜内皮炎・虹彩炎」

オーガナイザー：薄井紀夫（総合新川橋病院），小泉範子（同志社大学医工学）

演題募集：3月29日（木）に終了しました。

参加登録：

事前登録締切日：2012 年 5 月 10 日（木）に締切りました。

	当日登録
4 学会共通+コンタクトレンズ講習会	
会員	25,000 円
非会員	27,000 円
研修医・留学生・コメディカル	12,000 円
第 49 回日本眼感染症学会	
会員	14,000 円
非会員	15,000 円
研修医・留学生・コメディカル	6,000 円
第 46 回日本眼炎症学会	
会員	14,000 円
非会員	15,000 円
研修医・留学生・コメディカル	6,000 円
第 55 回日本コンタクトレンズ学会総会+コンタクトレンズ講習会	
会員	14,000 円
非会員	15,000 円
研修医・留学生・コメディカル	7,000 円
コンタクトレンズ講習会のみ	
会員	5,000 円
非会員	6,000 円
第 1 回日本涙道・涙液学会	
会員	14,000 円
非会員	15,000 円
研修医・留学生・コメディカル	7,000 円

*4 学会いずれの会員でも結構です。

* 研修医は、新臨床研修制度 3 年目（後期研修 1 年目）までとします。

* 研修医・留学生・コメディカルは、主任教授もしくは所属長の証明が必要となります。払込用紙の所定欄にご記入いただくか、本会ホームページより登録区分証明書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、事務局へ FAX にて送信してください。

・ ICD 講習会の参加について：フォーサム 2012 横浜の参加登録料では、ICD 講習会の聴講は可能ですが、資格更新のための点数を取得できません。参加申込みに関しては、ICD 制度協議会事務局までご連絡ください。

主 催：

第 49 回日本眼感染症学会

徳島診療所

〒189-0024 東京都東村山市富士見町 1-2-14

Tel：042-391-2525

第 46 回日本眼炎症学会・第 55 回日本コンタクトレンズ学会総会

横浜市立大学医学部眼科学教室

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

Tel：045-787-2683

第 1 回日本涙道・涙液学会

井上眼科

〒706-0011 玉野市宇野 1-14-31

Tel：0863-31-1030

学会ホームページ：<http://fs2012.jtbcom.co.jp>

学会・研究会のご案内

事務局：(株) JTB コミュニケーションズ コンベンション事業局
〒141-8657 東京都品川区上大崎 2-24-9 アイケイビル 3F
Tel：03-5434-8759 Fax：03-5434-8694 E-mail：fs2012@jtbcom.co.jp

第 29 回日本眼循環学会

会 期：2012 年 7 月 27 日（金）～28 日（土）

会 場：秋田ビューホテル

秋田県秋田市中通 2-6-1 Tel：018-832-1111

会 長：吉本弘志（東北眼科医会連合会，秋田県眼科医会会長）

プログラム（予定）

特別講演「網膜血管疾患における眼底観察の臨床的意義」

山下英俊（山形大学）

教育講演「眼窩の微小循環—リンパ管を中心に」

藤村 朗（岩手医科大学解剖学）

シンポジウム「PCV の基礎と臨床」

オーガナイザー：湯澤美都子（日本大学・駿河台），石橋達朗（九州大学）

演者：中静裕之（日本大学・駿河台），安田美穂（九州大学），辻川明孝（京都大学），五味 文（大阪大学）

「強度近視の眼循環」

オーガナイザー：生野恭司（大阪大学），大野京子（東京医科歯科大学）

演者：佐柳香織（大阪大学，市立豊中病院），森山無価（東京医科歯科大学），長岡泰司（旭川医科大学），中澤 徹（東北大学）

「緑内障の眼循環」

オーガナイザー：吉富健志（秋田大学），杉山哲也（大阪医科大学）

演者：柳 昌秀（広島大学），渡部広史（秋田大学），新田文彦（東北大学），間山千尋（東京大学）

一般講演（一般口演・学術展示）

モーニングセミナー，ランチョンセミナー

器械展示，書籍展示

一般演題募集：2012 年 4 月 25 日（水）に締切りました。

参加登録：

事前登録：2012 年 6 月 8 日（金）に締切りました。

	当日登録
会員（医師）	13,000 円
非会員	15,000 円
コメディカル・学生・研修医	5,000 円
懇親会	3,000 円

ホームページ：<http://29jsoc.jtbcom.co.jp>

事務局：株式会社 JTB コミュニケーションズ コンベンション事業局内

〒530-0001 大阪市北区梅田 3-3-10 梅田ダイビル 4F

Tel：06-6348-1391 Fax：06-6456-4105 E-mail：29jsoc@jtbcom.co.jp

平成 24 年度南大阪眼科勉強会

会 期：第 110 回南大阪眼科勉強会 2012 年 8 月 18 日（土）15：00～18：00
 第 111 回南大阪眼科勉強会 2012 年 11 月 24 日（土）15：00～18：00
 会 場：近畿大学医学部附属病院 円形棟 3 階小講堂
 大阪府大阪狭山市大野東 377-2
 参加費：1,500 円
 主 催：近畿大学医学部眼科学教室
 〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東 377-2
 Tel：072-366-0221（内線 3234） Fax：072-368-2559 E-mail：ganka@med.kindai.ac.jp

第 48 回 日本眼光学学会総会

会 期：2012 年 9 月 1 日（土）～2 日（日）
 会 場：秋葉原コンベンションホール
 東京都千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル 4F
 会 長：村上 晶（順天堂大学）
 プログラム（予定）：
 特別講演
 シンポジウム
 学術奨励賞受賞講演
 一般口演
 共催セミナー
 機器展示，書籍展示

演題募集：2012 年 5 月 31 日（木）11：00 に締切りました。

参加登録（予定）：

事前参加登録締切日：2012 年 7 月 5 日（木） 当日消印有効

参加登録	事前登録	当日登録
医師／教員／企業	10,000 円	13,000 円
コメディカル	6,000 円	8,000 円

主 催：順天堂大学医学部眼科学教室
 〒113-8421 東京都文京区本郷 2-1-1 Tel：03-3813-3111（代）
 ホームページ：http://48jsou.jtbcom.co.jp/
 事務局：（株）JTB コミュニケーションズ コンベンション事業局内
 〒141-8657 東京都品川区上大崎 2-24-9 アイケイビル 3F
 Tel：03-5434-8759 Fax：03-5434-8694 E-mail：48jsou@jtbcom.co.jp

第 53 回日本人間ドック学会学術大会

会 期：2012 年 9 月 1 日（土）～2 日（日）
 会 場：東京国際フォーラム
 東京都千代田区丸の内 3-5-1
 学術大会長：和田高士（東京慈恵会医科大学）

学会・研究会 ご案内

テーマ：チェック・ケア・プロモーション

プログラム：

学術大会長講演「病気を診ずして病人を診よ」

和田高士（東京慈恵会医科大学大学院健康科学）

基調講演「臨床医学研究のあり方と課題」

永井良三（東京大学大学院医学系研究科循環器内科）

招待講演「中国における最近十年の検診状況と 60 年間の国民のライフスタイルの変化について」

韓 小紅（北京市健康保障協会会長/慈銘健康體檢管理集團總裁）

招請講演「特定健診全データ変化を評価する」

市原清志（山口大学医学系研究科保健学系学域・病態検査学分野）

特別企画「健康習慣『一無・二少・三多』」

公募シンポジウム：

演題募集：3 月 19 日（月）に締切りました。

「人間ドックにおけるがん登録はどうあるべきか」

「わたしの施設のリスク・ヒューマンエラー対応」

一般演題募集：5 月 9 日（水）に締切りました。

ホームページ：<http://www2.convention.co.jp/dock53/>

連絡先：第 53 回日本人間ドック学会学術大会準備室

日本コンベンションサービス株式会社

コンベンション事業本部医薬事業部メディカル部

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 18 階

Tel：03-3508-1214 Fax：03-3508-1302 E-mail：dock53@convention.co.jp

第 50 回日本神経眼科学会総会

会 期：2012 年 11 月 16 日（金）～18 日（日）

会 場：京都テルサ

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町 70

Tel：075-692-3400 Fax：075-692-3402

会 長：奥 英弘（大阪医科大学）

プログラム（予定）：

〔11 月 16 日（金）、17 日（土）〕

50 周年特別講演

石川 哲（北里大学）

柳沢幸雄（東京大学）

特別講演

高橋良輔（京都大学）

「パーキンソン病の分子病態—動物モデルから iPS 細胞まで—（仮題）」

一般演題：神経眼科に関する演題を公募します。

〔11 月 18 日（日）〕

日本神経眼科 50 周年記念講演会：『ニューロサイエンスと神経眼科』

磯田昌岐（理化学研究所）、敷島敬悟（東京慈恵会医科大学）

橋本雅人（札幌医科大学）、森本 壮（大阪大学）

演題募集：本会ホームページ（<http://square.umin.ac.jp/janos50/>）にて受け付け致します。

詳細は、本会ホームページのメニュー「演題登録」をご参照ください。

演題募集期間：2012 年 7 月 2 日（月）～8 月 12 日（日）（予定）

事前登録：本会ホームページ（<http://square.umin.ac.jp/janos50/>）にて、詳細をご案内予定です。
 事前登録締切：2012 年 9 月 7 日（金）（予定）

	会員医師	非会員医師	非医師	初期臨床研修医・ コメディカル	学生
事前登録	10,000 円	13,000 円	8,000 円	5,000 円	1,000 円
当日登録	15,000 円	18,000 円	10,000 円	7,000 円	2,000 円

学会ホームページ：http://square.umin.ac.jp/janos50/

主 催：大阪医科大学眼科学教室（事務局長：栗本拓治）

〒569-8686 高槻市大学町 2-7

Tel：072-683-1221 Fax：072-681-8195

運営事務局：〒531-0072 大阪市北区豊崎 3-20-1 インターグループビル（株）インターグループ内

Tel：06-6372-9345 Fax：06-6376-2362 E-mail：janos2012@intergroup.co.jp

第 233 回 O.C.C.

日 時：2012 年 11 月 17 日（土）14：00～17：00

会 場：第二吉本ビルディング

大阪市北区梅田 2-2-2

テーマ：網膜硝子体手術の Tips & Pitfalls

話題提供者は 2012 年 9 月 17 日（月）までに下記へ FAX にてお申し込み下さい。

連絡先：大阪大学大学院医学系研究科眼科学教室

Tel：06-6879-3456 Fax：06-6879-3458

第 51 回日本網膜硝子体学会総会

会 期：2012 年 11 月 30 日（金）～12 月 2 日（日）

会 場：甲府富士屋ホテル

山梨県甲府市湯村 3-2-20 Tel：055-253-8111 Fax：055-253-5200

会 長：飯島裕幸（山梨大学）

主 催：山梨大学医学部眼科学教室

〒409-3839 山梨県中央市下河東 1110 Tel：055-273-9657

プログラム（予定）：

特別講演

教育講演

シンポジウム

盛賞受賞講演

一般講演（口演・ポスター）

各種共催セミナー

機器展示・書籍展示

演題募集：

演題募集締切日：2012 年 7 月 19 日（木）11：00

申込方法：原則として、インターネットでのお申し込みとさせていただきます。詳細は本総会ホームページの演題募集ページを御覧ください。

学会・研究会 ご案内

参加登録（予定）：

事前参加登録締切日：2012 年 9 月 28 日（金）当日消印有効

	事前登録	当日登録
医師（会員）	12,000 円	15,000 円
医師（非会員）・企業	14,000 円	18,000 円
医師以外（コメディカル/その他）	5,000 円	8,000 円

ホームページ：<http://51moumaku.jtbcom.coc.jp/>

事務局：（株）JTB コミュニケーションズ コンベンション事業局内

〒141-8657 東京都品川区上大崎 2-24-9 アイケイビル 3F

Tel：03-5434-8759 Fax：03-5434-8694 E-mail：51moumaku@jtbcom.co.jp